

令和2年死亡災害発生状況

静岡労働局 健康安全課

No	管轄	発生月 発生時間	業種 規模	事故の型 起因物	発生状況
1	浜松	1月 8時～9時	小売業 100～299人	激突され 乗用車・バス・バイク	パート従業員2名が、店舗内の一般駐車場に車を止め、歩いて店舗事務所へ向かう途中、従業員用駐車場付近を歩いていたところ、当該駐車場に止めようとした別の車に2名とも轢かれたもの。1名が死亡し、1名は休業災害となった。
2	島田	1月 7時～8時	土木工事業 10人未満	飛来、落下 木材・竹材	橋脚の橋頭部分(地上約20m)に足場を設置し、型枠を設置する作業において、型枠の位置合わせのため、クレーンで型枠(重量約700kg)を作業床から約2m吊り上げ、荷の下で2名が支障となる突起物の位置直しを行っていたところ、玉掛けされていた箇所が破損し、型枠本体が労働者2名の上に落下したものの(1名死亡、1名休業)。
3	島田	1月 7時～8時	建築工事業 10人未満	交通事故(道路) トラック	作業現場へ向かうため、代表者が運転する軽トラックに2名乗車で走行中、凍結箇所ですりっし路肩に停車したところ、後続の2台目車両が追突し、後続車両は中央線を越え、道をふさいで停車した。このため、被災者が2台目の車両の前へ行き、後続車に手を振り注意喚起していたが、3台目の後続車も手前でスリップし、被災者側に向かって滑ってきたため、3台目の車両と土留め壁に挟まれ死亡した。
4	磐田	1月 14時～15時	清掃・と蓄業 10～29人	はさまれ、巻き込まれ 解体用機械	産業廃棄物の中間処理場にて、場内に運びこまれた廃棄物の分別作業を行っていた際、バックしてきた同僚労働者が運転する車両系建設機械(つかみ機)に轢かれたもの。災害後病院へ搬送されたが死亡が確認された。
5	島田	1月 18時～19時	道路貨物運送業 30～49人	崩壊、倒壊 荷姿のもの	被災者の家族から、被災者が先日から帰宅していないとの問い合わせを受けた事業場が、前日の被災者の就業場所である倉庫を確認したところ、倉庫の奥(西端付近)で、保管してあった金属製のラックの下敷きになった被災者を発見した。すぐに救急通報したが被災者はその場で死亡が確認された。災害当日、被災者は一人で倉庫内の作業を行っていたもの。
6	島田	4月 10時～11時	土石採取業 10～29人	激突され 整地・運搬・積み込み用機械	砂利選別プラントの敷地内において死亡している被災労働者が発見されたもの。被災労働者は、工場長とともに重機の修理作業を行っており、敷地内にある休憩室に一人で部品等を取りに行くために歩いて移動していたところ、同僚の労働者が運転するトラクター・ショベルに轢かれたものとみられる。同僚の労働者はトラクター・ショベルで砂利をホッパーへ投入する作業を行っていた。

No	管轄	発生月 発生時間	業種 規模	事故の型 起因物	発生状況
7	浜松	4月 9時～10時	土木工事業 10～29人	崩壊、倒壊 地山・岩石	下水道管を埋設する工事。950mm(幅)×4000mm(奥行)×1700mm(深さ)をドラグショベルで掘削した箇所、作業員2名が土止め支保工の腹起し部材を取り付ける作業をしていたところ、背後の地山が500mm(幅)×4000mm(奥行)×1700mm(深さ)に亘って崩壊し、1名が崩壊した土砂と腹起し部材との間に挟まれて死亡した。
8	島田	5月 8時～9時	道路貨物運送業 10～29人	有害物等との接触 有害物	冷凍車の内部で被災者が倒れているのを、別事業場の労働者が発見したもの。冷凍車の内部で液体窒素が気化し、酸素濃度低下による窒息したもの。
9	静岡	6月 12時～13時	林業 10～29人	墜落、転落 地山・岩石	被災者は山林の測量のため4名で山中に入り、測量を行っていた。昼休憩後、測量を実施後、次の地点へ移動を開始したところ、被災者が滑落。被災者は最後に目撃された箇所から約50m下の枯れ沢で意識不明の状態で見つめられた。レスキュー隊による救助後病院へ搬送されたが、同日死亡が確認されたもの。
10	沼津	6月 13時～14時	土木工事業 10人未満	その他 その他の環境等	被災者が法面で下刈り作業中、手の甲を蜂に刺されたもの。被災者は蜂に刺された後、しばらく様子を見ていたが、ショック状態になり意識を喪失。病院に搬送されたが、同日中に死亡が確認された。なお、被災者は、1か月前にも刺されていたと同僚に話していた。
11	島田	7月 17時～18時	電気・ガス・水道業 50～99人	崩壊、倒壊 立木等	電線の上に倒れた木を処理する際、電線と倒木の根本の中間部分を切断した際に発生した災害。被災者は、周辺作業を監視していたが、別作業員の立ち位置からでは倒木を切断しきれなかったため、作業員と反対側にいた被災者がチェーンソーを受け取り、切断を行った。倒木を切断した際、木の先端が、電線によって立ち上がり、被災者側に倒れてき、保護帽を着用していた被災者の側頭部に激突したもの。
12	島田	6月 22時～23時	土木工事業 10～29人	交通事故(道路) 乗用車・バス・バイク	国道上に発生した落石(40cm×40cm)を除去するため、被災労働者が軽トラックにて単独で現場へと向かい、落石を路肩へ撤去した後、通行車両に注意を促すためにカラーコーンを配置していたところ、普通自動車に追突されて被災。頭部を負傷し、11日後に死亡した。
13	三島	7月 7時～8時	社会福祉施設 10～29人	はさまれ、巻き込まれ 乗用車・バス・バイク	被災者は入居者の朝食を運搬するため、傾斜約15度の坂道に駐車し、朝食を車へ搬入していた。その際、駐車してあった車が動き出し、被災者は車と後方にあるブロック塀に挟まれて死亡した。(被災者は一人で作業を行っていたため、災害発生時の状況を目撃した者はいない。)

No	管轄	発生月 発生時間	業種 規模	事故の型 起因物	発生状況
14	磐田	8月 9時～10時	清掃・と蓄業 10人未満	高温、低温の物との接触 高温・低温環境	被災者は屋外のコンベアーに設けられたスクリーンの交換作業に従事した際に気分が悪くなり、その場に座り込んだ。様子がおかしいと思った同僚が事務所に車で運んだ。その後、突如様態が悪化し、救急車により病院に搬送されたが、熱中症が原因と思われる心臓突然死の疑いで死亡した。
15	島田	8月 16時～17時	小売業 30～49人	高温、低温の物との接触 高温・低温環境	被災者は新聞配達中に顧客先で倒れて病院へ救急搬送されたが、同日午後7時頃に熱中症が原因となり死亡した。搬送当時は意識があり会話も可能であったが、その後様態が急変した。
16	富士	9月 15時～16時	卸売業 10人未満	飛来、落下 フォークリフト	フレコンバックに廃棄されたフィルムを圧縮する作業において、使用していた円柱状の鉄柱(約1.3t)がフォークリフトのフォークから落下し、フレコンバックの周囲で作業していた被災者が下敷きになったもの。
17	磐田	11月 8時～9時	金属製品製造業 30～49人	飛来、落下 フォークリフト	同僚がフォークリフトを運転し金型(約7トン)をプレス機械のボルスターにセットしようとしたところ、プレス機械の裏側にいた被災者の方に金型が滑り落ち、背面の棚及び床との間に挟まれた。被災者は金型の位置を調整するためにプレスの裏側から運転者に合図を行っていた。
18	富士	11月 23時～0時	食料品製造業 10～29人	はさまれ、巻き込まれ 産業用ロボット	大型ボトルに充填したミネラルウォーターの出荷ラインにおいて、梱包されたボトルをローラーコンベヤからパレットに移動させる産業用ロボットのある上流側のコンベヤの末端にて、被災者の頸部がコンベヤとロボットアームの一部に挟まれた状態で発見されたもの。 なお、現認者がいないため発生時刻は推定である。
19	静岡	12月 17時～18時	その他の事業 100～299人	交通事故(道路) 乗用車・バス・バイク	被災者は現場業務終了後、本社へ戻るためオートバイで走行していたところ、高架橋の急カーブ部分を通過中にガードレールに衝突。衝撃で投げ出され転落した。全身を強く打ち搬送先病院で死亡が確認されたもの。
20	沼津	12月 14時～15時	窯業土石製品製造業 30～49人	はさまれ、巻き込まれ トラック	生コンプラントにおいて、配送を終えたコンクリートミキサー車が場内の洗車場にてミキサー内の洗浄を行っていた。 被災者は、コンクリートミキサー車が停止している前方に配置されている排水溝の清掃作業を実施していたところ、ミキサーの洗浄を終えた運転手が洗車場からコンクリートミキサー車を前進させたため、コンクリートミキサー車にひかれたもの。

No	管轄	発生月 発生時間	業種 規模	事故の型 起因物	発生状況
21	三島	12月 16時～17時	その他の建設業 10～29人	交通事故(道路) 乗用車・バス・バイク	被災者は新築住宅の電気設備が使用できる状態か調査を行っていた。調査を終え事業場に帰るため県道を走行中、被災者の車両が対向車線にはみ出し、対向車と正面から激突した。事故後、病院へ搬送されたものの、後日、死亡した。
22	浜松	1月 17時～18時	その他の製造業 300人以上	その他 その他の起因物	職場の上司によるハラスメント行為があり、それによって気分障害を発症。休職に入り、療養中、自死したものの。
23	静岡	9月 9時～10時	食料品製造業 50～99人	その他 その他の起因物	被災者は隣で作業をしていた労働者から暴行を受け、突き飛ばされた勢いで、作業していたグラインダーの刃に、首から肩にかけ接触し頸部損傷したものの。被災者は意識不明のまま入院していたが、後日死亡した。
24	沼津	11月 16時～17時	その他の事業 30～49人	交通事故(道路) トラック	災害発生当日、被災者は業務を終了し、事業場事務所に移動していたところ、被災者が運転する軽トラックが法面に乗り上げて横転した。その際、軽トラックは電柱に追突し、被災者は電柱と軽トラックに挟まれた。